

三次市

NPO 法人 三次科学技術教育協会 MISTEE

- 実施場所 三次市十日市東 3 丁目14- 25
三次市生涯学習センター内
- ホームページ
<http://mistee.b.la9.jp/>



子どもたちがいつでも実験や工作を楽しめる場を

三次科学技術教育協会は、科学や技術が好きで、科学や技術を楽しみたい人、そして何より、科学や技術を伝えたい人が集まった、サイエンス・ボランティア団体 (NPO 法人) です。

小学校の PTA 活動などを通じて子どもたちの実体験の不足、理科離れを実感し、子どもたちをはじめとして、地域の人に科学技術の楽しさを伝える活動をしています。

実験講座に参加した子どもたちが、集中して実験や工作を行っている姿や、実験がうまくいったときあるいは深く理解し納得が得られたとき見せてくれる笑顔、「他にもいろいろな実験をしてみたい」と言ってくれたときなどなど…活動していてよかったなあと思います。

目標は Exploratorium (サンフランシスコにある体験型科学博物館) です。

子どもたちがいつでも実験や工作を楽しめる体制作りを目指しています。

三次科学技術教育協会：略称は MISTEE (ミステイ)。

英文表記、Miyoshi Institute of Science and Technology Education の頭文字です。

写真上：水と空気で動くおもちゃ作り講座

写真左下：夏の星座観測会

写真右下：科学研究相談会



三次市

一般社団法人 ひろしま森のおもちゃ協会

- 問 合 TEL.0824-66-1828
- 実施場所 三次市江田川之内町 503-1
- ホームページ
<http://morimoritoy.com/>



「森あそび」と「木育」を通したつながりを

ひろしま森のおもちゃ協会は、「森あそび」と「木育」を通して、ひろしまの豊かな自然と人々をつなぎ赤ちゃんから高齢者までが豊かに楽しく暮らすことができるまちづくり、ひとづくりに関わっていきこうと 2016 年 6 月に立ち上げた団体です。森とおもちゃが、みんなの心をモリモリげんきにしたらいいなという想いで活動しています。木育のイベントをしたいけど木のおもちゃは持ってない、工作教室したいけど材料がない、森に入りたいけどどうやって遊ぶの??? そんな方に、対象や要望に合わせた企画、提案を行っています。

・・・あそびの教室・・・

- 木のおもちゃ教室 カプラであそぼう (すべての年齢層向け)

木のおもちゃであそぼう (親子向け) 子どものおもちゃの選び方 (大人向け)

- ボードゲーム教室 (年齢に合わせて)
- ウッドクラフト教室

- 森のがっこう 森あそびを楽しむネイチャーゲームやたき火、森のブランコづくりの指導
- ・・・ウッドクラフトキット・・・

当会オリジナルの工作キットは広島県の木材を使った安心安全のキットです。

・・・おもちゃレンタル・・・

- 木の玉プール 直径 4 センチの木玉が 7500 個のプール (サークル付)

- ボードゲーム 3 歳から高齢者まで年齢に合わせてご用意できます

- 木のおもちゃ 年齢にあわせたセットがあります



三次市

生活空間 ととのえ

- 問 合 TEL.080-6310-4537(梶川)
- 実施場所 広島県三次市東酒屋町 1154-8
- ホームページ
<http://totonoe kobito.blogspot.jp/>



経験から見つけた生活の知恵を届けたい

現在5歳の息子。背中にはスイッチがあり、寝かしたら泣く子でした。
2歳まで昼寝もずっと膝の上。夜中の授乳は2時間おき。
初めての育児と、家事の両立はほんとうに大変でした。
やってもやっても家事や片付けは終わりがなく、自分の時間も作れずイライラすることが増え、夫婦の喧嘩も増え、笑顔で過ごせない毎日…
そんな中、『物の量を自分がイライラせず管理できる量に調整する』ということを実践しました。
そうすると!! 楽!!!
物がないと手入れをしたり、片づけたりという作業がない分、自分時間ができて、ちょっと楽に過ごせるようになったのです。しんどかった子育てもなんだか楽しくなって、時間にも心にもゆとりがもてるようになりました。
今は、同じように悩みながら子育てをされている方、もっとこうしたい!こうなりたい!と考えておられる方々のサポートがしたいと思い、おひとりお一人にあった整理整頓収納のコツ、家計管理の方法、時間の使い方等々をお伝えする活動をしています。自分を癒し、自分を愛し、子どもやパートナーの個性を認め、笑顔いっぱい楽しい毎日を過ごしてもらいたいと思っています☆



三次市

一般社団法人 結「キッズさぼーと yui」

- 問 合 TEL.0824-55-6664
- 実施場所 広島県三次市島敷町 844-1
- ホームページ
<http://kidsyui.com/>



ともに笑い喜び時には助け励まし合える仲間づくりを進めています

キッズさぼーと yui は、平成27年5月に一般のお子さまの「一時保育」、発達に課題のあるお子さまの「児童発達支援」「放課後等デイサービス」障害児(者)の「日中一時支援」(日中のお預かり)を始めました。

四季折々の自然豊かな三次市を中心とした公園、図書館などで行われるイベントに参加し、子どもたちに自然体験、地域の人とのふれあい、異年齢の子どもたちとの交流の機会を提供しています。

この地域に
「こんな人がいる、こんなところがある」ということを
「見て、触れて、感じて」体験することで、
「子ども自身で考えて行動する」学びの力と子どもたちの豊かな感性を育みます。
発達に課題のある子もそうでない子も、この地域で「ともに笑い、喜び、ときには助け、励ましあえる仲間づくり」を進めています。



庄原市

一般社団法人 里山子ども未来会議
庄原子育て支援センター
「庄原ひだまり広場」

- 問 合 TEL.0824-75-0222
- 実施場所 庄原市中本町 2-13-1
(JR 備後庄原駅舎内)



みなさんの"陽だまり"でありたい

庄原子育て支援センターは、平成28年度より庄原市から「子育て支援センター事業業務」の委託を受け、一般社団法人 里山子ども未来会議が運営しています。

庄原地域にある子育て支援センターの一つであり、JR 備後庄原駅舎内にあります。奥の部屋の窓を開ければ、そこは駅のプラットフォーム！列車の本数も乗客も多くはありませんが、目を輝かせて小さな手をいっぱい振る子どもたちの姿に、乗客の皆さんや運転手さんも手を挙げて笑顔で応えてくださいます。

ここでは、子ども同士を遊ばせながら子育て家庭の交流ができ大人も子どももほっとできる居心地のいい空間です。地域のみんで子育てができるように、いろいろな人との出会いや関係作りを大切にしたい、そして、おひさまのぬくもりに包まれて心が温まる“陽だまり”のような場所でありたいと願っています。

開所日：月～金曜日（祝・祭日を除く）9：00～12：00 13：00～15：00

利用方法：来所については予約・利用料は不要 ※行事参加については予約が必要

住所に関係なくどなたでもご利用できます

主な行事：「あかちゃん広場」「うたに合わせてマッサージ」「子育て相談」

「おしゃべり広場～手作りおもちゃの集い～」

「地域ひだまり広場～地域へお出かけ～」



三次市

NPO 法人三次おやこ劇場
子育てフリースペース KADOYA

- 問 合 TEL.0824-63-1745
- 実施場所 三次市十日市中 3-1-27
- ホームページ
https://www.ikuchan.or.jp/service/shop/01008_0000.html



子ども見守りのやさしさの拠点でありたい

呉服店だった古民家を利用した「子育てフリースペースKADOYA」は、NPO法人三次おやこ劇場の子育て支援事業の一環として運営しています。不登校の子どもたちの居場所づくりでスタートしました。ボランティアスタッフとして集まって下さったのが、0～3才の子育て中のお母さんで、活発な活動を展開。2011年には三次市子育て支援センターの一つとなりました。月曜日から金曜日、11時～16時まで開所しています。首のすわったばかりの赤ちゃんから、保育所入園までの子どもたちとお母さん、おばあちゃん、お父さんが遊びにこられます。また、子ども服・婦人服などのリサイクルコーナー、喫茶コーナーも開設していますので、地域の高齢者も気軽に自由に出入りでき、さりげない世代間交流ができる場となっています。8畳2間つづきの遊び場と積み木、おもちゃやボールがあります。小さな庭もあり、子どもたちを自由にあそばせながら、お母さん同士、おしゃべりしたり、学習会をしたり、ゆったりと交流ができます。

「ここに来ると心がほぐされる。子どもたちもここが好き」と、元気になって帰られるお母さんたち。

開所して10年、地域の方々との温かいつながりの中で子どもたちを見守ってもらえるやさしさの拠点でありたいと思っています。



庄原市

庄原の小児医療を考える ひだまりの会

- 問 合 TEL.0824-75-0222
- 実施場所 庄原市中本町 2-13-1
(庄原子育て支援センター 庄原ひだまり広場内)
- ホームページ
<http://ameblo.jp/shobarahidamarinokai/>



庄原で楽しく安心な子育てを!

「庄原の小児医療を考える会」は、平成 21 年の夏、当時庄原唯一の小児科がある庄原赤十字病院の小児科の二人の先生の派遣期間が年度末で終わってしまうということを知り、小児科がなくなってしまうのでは・・・との危機感から、親として庄原の小児医療を守るために何かできることをしていきたいという想いを持った親が集まり、この会を立ち上げました。

会員は、子育て支援センターひだまり広場に集う子育て中の親たちです。

多くの市民に小児科の現状を知ってもらうこと、病気に対する知識を学び、上手な受診のしかたを広めることを目的とし、「小児医療学習会の開催」や、「通信の発行」、「庄原赤十字病院小児科待合室と小児科病棟の壁面飾りの作成」をしています。

また、受診する親が先生に親近感を持つことで、相談しやすい関係を築ききっかけにしたいと考え、赴任してこられた小児科の先生のプロフィールを作成し、小児科待合室や子育て支援センターに掲示しています。

その他、医師や看護師が子どもたちに治療の説明をする時などに使用する、キワニスドルを「広島キワニスクラブ」の活動に賛同し作成しています。

身近な小児科の存在は子育てにとっての安心感であり、大きな心の支えです。

私たちは、庄原の小児医療を守っていくために、活動の輪を広げながら、

親としてできることをしていきたいと思えます。



庄原市

パネルシアターサークル 「ほっとけーき」

- 問 合 TEL.0824-72-6720
- 実施場所 庄原市板橋町 181-3
(板橋子育て支援センター 板橋ひだまり広場内)
- ホームページ
http://www.ikuchan.or.jp/circle/shobarashi/post_058.html



親子で楽しんでいます

子育て中のママたちで結成しているパネルシアターサークル『ほっとけーき』です。
パネルシアターってご存知ですか？

パネル地のパネルに不織布で作った人形をのせるだけで、アラ、フシギ!!

シールも磁石もないのに、くっついちゃいます。

そんな人形を使って歌やお話しをします。

月 1 回おしゃべりしながら練習しています。

練習していると、我が子が覚えて真似してくれるので親子で楽しんでいます。

ママ友もでき、子ども同士も仲良くなってリラックスできます。

メンバーの新しい魅力を発見できることもサークル活動の魅力の 1 つです。

一緒に作り上げていく楽しさや達成感・満足感も味わえます。

他の活動団体とのつながりが生まれたり、地域のイベントに呼んでいただくことで地域のみなさんとのつながりが持てうれしく思います。

子どもたちの笑顔にいやされたい方一度見に来てください。

メンバー常時募集中!

活動日 毎月第 1 木曜日 10:00 ~ 板橋ひだまり広場にて

☆出前パネルシアターの依頼も受付中!!



庄原市

一般社団法人 里山こども未来会議 板橋子育て支援センター

- 問 合 TEL.0824-72-6720
- 実施場所 広島県庄原市板橋町 181-3



身近な自然の中でたっぷり遊んでいます

板橋子育て支援センターは、平成28年度より庄原市から「子育て支援センター事業業務」の委託を受け、一般社団法人 里山こども未来会議が運営しています。

『板橋子育て支援センター』は元保育所の建物を利用しているので施設が広く、活動的な遊びが楽しめます。園庭には小さな子ども用の大型遊具もあり、外遊びも楽しめます。春はお花見、夏は水遊び、秋は落ち葉遊び、冬は雪遊びと季節を感じながら遊ぶことができます。また、昼食時の利用ができるので、お弁当を持参してみんなで一緒に食べることもできます。子ども同士の交流、子育て家庭の交流に最適な場所です。身近な自然の中で、元気いっぱい遊べる活動も行っています。

わんぱく広場：子どもたちが元気いっぱい遊べる行事です。

お楽しみ会：お母さんの自主活動…絵本の読み聞かせ・手遊びなど、運動会やクリスマス会なども企画されます。その他にも子育て中の方の癒しの時間として“アロマでリフレッシュ!!”の集いやカラーレッスンなど。

地域ひだまり広場：庄原の地域へ出かけ遊んだり、世代間交流もしています。

開所日 月～金曜日（祝・祭日を除く）9:00～14:00

子どもたちはたっぷり遊び、お家の方は子育てを楽しめる…そんな所になっています。

